

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門				こども-03 次世代育成支援対策推進事業			ザイムスコード及び個別事業名			
								1130	次世代育成支援対策推進事業		
主管課	こどもみらい課		関連課								
分野名	健康福祉										
目標 (目標値)	次世代育成きらきらプランの着実な推進										
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考							
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)							
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯								
運営資源 状況	決算値	2,383千円	2,093千円								
	(国・県)										
	(負担金等)										
	(一般財源)	2,383千円	2,093千円								
	人員配置数	2.0人	2.0人								
	人件費	19,417千円	19,068千円								
協働の パートナー											
事務事業 運営経費	総事業費	21,800千円	21,161千円								
	市民1人当 りの経費	123円	120円								
	対象者1人 当りの経費										
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名										
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 「鎌倉市次世代育成きらきらプラン(後期計画)」の策定に当たり、その前段の前期計画をどのように省 みるか、20年度に実施したニーズ調査をどのように計画に反映させられるかが課題であった。									
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1)前期計画推進及び後期計画策定のため、次世代育成きらきらプラン庁内推進委員会及び次世 代育成支援対策協議会を5回ずつ開催した。 (2)より広く意見を聴取するため、市民懇談会や団体別懇談会、子どもからの意見聴取、パブリック コメントを実施し、後期計画に反映させた。									
	未解決の 課題・問題 点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 後期計画の各施策を実現させるため、実施計画への反映及び受益者負担の見直しを含めた財源確 保が課題である。									
	今後の方 針(対応・ 改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 前期計画の最終年である21年度の実施状況を検証し、それを踏まえ後期計画の実現を進めていく。 また、各施策実現のため、実施計画への反映及び財源確保の方法を検討する。									
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)						
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了											
評価結果	改善の必要性					評価結果	改善の必要性				
A	有	「保育環境の充実」「子どもや親子の居場所の 整備」「安全・安心を感じられる環境づくりの推 進」の重点取組みの実現のための第一歩を踏 み出せたものと考え、その実現に注力してい く。				A	有	子どもたちの未来をつくるため、後期計画の 実現に向け、その検証を常に行い、子育て支 援を積極的に推進していく。			
課長名		相澤 達彦				部名・部長名		佐藤 尚之			